

# ぶらあ〜と通信

発行元 根室圏域障がい者総合相談支援センター「あくせす根室」  
〒086-1004  
標津郡中標津町東4条南4丁目9番地1  
中標津町共生型交流センター内  
電話 0153-73-3178  
ファックス 0153-73-3179  
電子メール [nemurokeniki.soudan2@apost.plala.or.jp](mailto:nemurokeniki.soudan2@apost.plala.or.jp)  
ホームページ <http://www.dofukuji.or.jp/access-nemuro/>

## 第14号

## 「地域住民と共に障がい者の差別をなくす！」

平成24年11月11日に北海道社会福祉士会釧根地区支部主催で開催された「地域住民と共に障がい者の差別をなくす！」に当センターも共催にて実施協力をしてきました。

当日は総勢110名の参加者があり、基調講演と研修会（グループワーク）で「障がい者への虐待」について学びました。

講師は、全日本手をつなぐ育成会法律相談担当でもある五百蔵洋一法律事務所の弁護士関哉直人氏をお招きしての実施となりました。

午前に実施された『障害者虐待防止法の理念とその意義』と題した基調講演では、「障害者虐待防止法」の概要について事例を紹介しながらわかりやすい解説がありました。

○障がい者の尊厳や自立と社会参加といった権利擁護が目的であり、罰することが目的ではないこと。

○虐待が悪というような結び付けではなく、「支援を要する状態」としてとらえる視点

○「通報」＝「相談」であり、そこから支援が始まること

○罰することが目的ではなく、養護者に対してもしっかりと支援をしていくことが重要

○虐待かどうかグレー場合は、白黒つけることを目的とせずグレーな状態として捉えてより適切な支援をしていくことが必要

など多岐にわたる貴重な話をいただきました。

午後は、関哉弁護士をファシリテーターに虐待事例の検討を行ないました。6人程度の8グループで4事例について、問題点と対応、支援方法について議論をしました。

1事例ごとにグループから発表を行ない、関哉弁護士から「行為のひとつひとつを問題とするのではなく、全体として捉えること」「自分ひとりで虐待の判断をしない。」「養護者の支援の視点をきちんと入れていくこと」など等の解説、助言をいただきました。

午前も午後とも、弁護士、教員、相談支援事業所、サービス提供事業所、各職能団体等などから参加があり、いろいろな分野の方に法律の存在を知ってもらうことや意見交換ができ、非常に有意義な1日となりました。

# 地域のか、紹介します。

今回は、標津町の障がい者活動支援センター『キラリ工房』にお邪魔してきました。

平成18年10月に地域活動支援センターとして始まった『キラリ工房』は、昨年9月にNPO法人格を取得、この春より就労継続支援B型の指定を受け、新しいスタートをきりました。

「ひとり1人が元気に」「みんな仲良く」「得意技を磨く」を基本方針とした『キラリ工房』には現在6名の利用者さんが通所されています。

夏の期間は、町にあるサーモンパークの清掃や花壇整備、畑やハウスでの野菜作りなどが、冬になると、チカやコマイの加工が主な仕事になっています。野菜については、にんにく、トマト、ナス、キャベツ、カボチャなど種類も豊富で、町内のみなさんにも「味が違う!!」と大好評だとのこと。

昨年比、売り上げもアップしていることから、みなさんのやる気にもつながっているようです。

また、年間を通して作っている「ホタテのみみちゃん」という薫製は、札幌の元気ショップにも置かれており、評判も上々の様子。手作業でひとつひとつ丁寧に作られている「ホタテのみみちゃん」おいしくて、私も大好きです。機会があったら、みなさんもぜひお召し上がりください♪

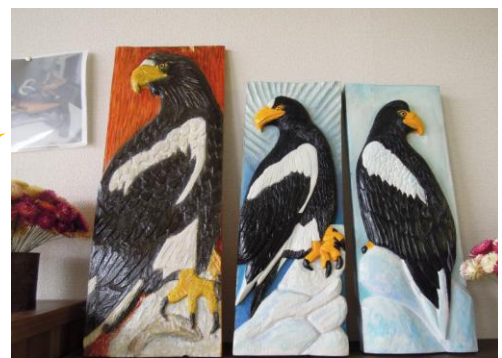


様々な作品作りも、みなさんの仕事です。



講師の方を招いて行う「流木アート」  
こちらは花を置くプランターです  
すばらしい!!

彫刻が得意な利用者さんの作品です  
迫力ある作品に思わず見とれてしまいました・・・お見事!!



所長さんのお話の中で、何度も聞かれた「町のみなさんの協力あってこそ」という言葉。お互いを支え合う地域の強い力を実感しました。これからも、利用者さんの生き生きとした姿がたくさん見られることを期待しています。

# 地域のか、紹介します。

この夏、中標津町・標津町それぞれの町で、障がいを持つ子のきょうだい支援の取り組みが行われました。

障がいを持つ子のきょうだいは、時に親の期待に応えようとし、時に自分の思いを抑え込み「良い子」でいようとする傾向にあります。そんな彼らに「障がいがあってもなくても、どの子も同じように大切である気持ちを伝えたい」「同じように奮闘している仲間がいることを感じてほしい」という親たちの思いから企画されました。

平成24年8月7日（火）中標津町では、『釧根地区ADHD/LD/PDD懇話会中標津支部』（通称：どらえもんくらぶ）が主催、北海道教育大学釧路校の小淵隆司准教授、戸田竜也先生の協力で「どら塾」が開催されました。「どら塾」とは、教育大の学生と発達障がいの子ときょうだい、合わせて50名が各々ペアとなり、勉強や遊びを一緒に行いながら1日を過ごすというもの。各ペアについては、子どもたちの事前希望を考慮して決められました。誰もが不安を持っていた中での初対面でしたが、あっという間に馴染む子どもたちを見て、拍子抜けするくらいだったそうです。

会場は小学校だったのですが「開けた窓は閉める」「出したものは片付ける」「つけた電気は消す」の3つを守れば、学校全体どこを使っても何をしてもいい!!とのこと。夏休みということで宿題を教えてもらう子、工作を手伝ってもらう子、体育館を走り回る子・・・学校中に散らばった学生と子どもたちの笑顔が印象的でした。



同じく標津町では、平成24年8月18日（土）～19日（日）保護者ネットワーク『サロンときわ』の主催で「ときわサマーキャンプ」が開かれました。こちらも中標津町での取り組みと同様、北海道教育大学釧路校の先生、学生の協力で行われました。

私は1日目、海の公園で釣りを楽しんでいるところにお邪魔しました。学生に投げ方を教えてもらいながら、一緒に釣りを楽しむ子どもたち。「釣れないよー」というため息交じりの声や「わぁー 釣れた!!」という歓声が、あちこちで聞かれました。



最初「どう安全に過ごすか？」ばかりを考えて過ごしていた学生も、時間が経つにつれ「自分も一緒に楽しむことが大切」と思えるようになった・・・とのお話がありました。教師を目指す学生さんの将来が楽しみです。

今回の取り組みを踏まえ、来年以降も続けていきたいとのことでした。



# 地域イベントのお知らせ

## 平成24年度第2回障がい者虐待防止・権利擁護研修会

北海道では、「障害者虐待防止法」の施行に伴い、虐待の防止及び虐待が発生した際の早期発見、迅速かつ適切な対応を行うために、必要な対応方法等の向上を図ることを目的に研修会を実施します。

道内を4ブロックに分け実施され、道東ブロックでは中標津町にて開催されることになりました。

【実施主体】 北海道

【日 時】 平成25年1月30日 13:30~16:30

【場 所】 中標津町経済センター「なかまっぷ」

【講 師】 渡島・檜山圏域障がい者総合相談支援センター

地域づくりCo 藤原 茂法 氏

【対 象】 市町村職員、指定特定相談支援事業所職員、指定一般相談支援事業所職員、指定障害者支援施設、指定障害福祉サービス事業所職員 等

【申 込 先】 根室振興局 社会福祉課 主査 辻

FAX 0153-23-6176

詳細は、同封の要領をご覧ください。

根室地域ケア研究会 特別講演会

## 「介護施設における看取り介護から考える終末期支援のあり方」

日 時：平成25年1月26日（土）13:30~15:30（13時開場）

会 場：中標津町総合文化会館（しるべっと）コミュニティーホール  
（中標津町東2条南3丁目1番地 Tel 0153-73-1131）

講 師：特別養護老人ホーム緑風園 総合施設長 菊地 雅洋 先生

内 容：「介護施設における看取り介護から考える終末期支援のあり方」

主 催：根室地域ケア研究会

問い合わせ先：中標津歯科診療所 高橋まで（電話：0153-72-9117）

詳細は、同封のチラシをご覧ください。

## あとかき

毎年思いますが、今年もあっという間に1年が終わりそうです。  
新しい法律や制度改正が次々と出てきて目が回りそうですが、振り回されることなく、対応していきたいと思えます。



## 平成24年度第2回障がい者虐待防止・権利擁護研修会開催要領

### 1 目的

「障害者虐待防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（以下（「障害者虐待防止法」という。）の施行に伴い、障がい者虐待の防止及び虐待が発生した際の早期発見、迅速かつ適切な対応を行うために、地域における必要な対応等の向上を図ることを目的とする。

### 2 実施主体 北海道

### 3 対象

市町村職員、指定特定相談支援事業所職員、指定一般相談支援事業所職員、指定障害者支援施設、指定障害福祉サービス事業所職員 等

### 4 研修日程・場所・講師

対象圏域	日時	場所	講師
道央 (空知・石狩・後志)	H24、11、6（火） (13:00～16:00)	小樽市経済センター (小樽市稲穂2丁目22-1)	・ 埼玉県行田市健康福祉部福祉課 保健師、認定心理士 野村 政子 氏 ・ 特定非営利活動法人わーかーびいー 理事長（国研修委員） 松坂 優 氏
道南 (渡島・檜山・胆振・日高)	H24、11、16（金） (10:00～15:00)	伊達市社会福祉協議会 (伊達市松ヶ枝町59-4)	・ 社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会 編集委員 又村あおい 氏 ・ 特定非営利活動法人わーかーびいー 理事長（国研修委員） 松坂 優 氏
道北 (上川・留萌・宗谷)	H24、11、29（木） (13:00～17:00)	旭川市市民活動交流センター (旭川市宮前通東4155-30)  *旭川市障害福祉センターは グループワーク会場として使用	・ 福井県総合福祉相談所 課長 光真坊浩史 氏 ・ 特定非営利活動法人わーかーびいー 理事長（国研修委員） 松坂 優 氏
道東 (浜中・十勝・釧路・根室)	H25、1、30（金） (13:00～16:30)	中標津経済センター (中標津町東2条南2丁目1)	・ 渡島・檜山圏域障がい者総合支援センター長、地域づくりコーディネーター 藤原 茂法 氏

\* 研修場所は、原則として、所在地の圏域とするが、対象圏域での受講ができない場合は、他の圏域の受講も可能。

### 5 研修内容

- (1) 行政説明「北海道の障がい者虐待防止の取組」
- (2) 講義1 「障がい者虐待防止と対応」
- (3) 講義2 「障がい者虐待防止と指定障害福祉サービス事業所等の役割」
- (4) グループワーク
  - ・ 2コース（①コース：市町村・相談支援事業所、②コース：障害福祉サービス事業所等）
  - ・ 各コース別テーマ
    - ①コース「障がい者虐待防止の対応とネットワークづくり」
    - ②コース「指定障害福祉サービス事業所等の役割と対応」

### 6 参加費用 無料

平成24年度第2回障がい者虐待防止・権利擁護研修会参加者名簿  
参加申込書

所 属	職 名	氏 名	参加希望 圏域

\* 手話などの特段の御配慮が必要な場合は、事前に連絡ください。

講師への質問事項

<所属>	<氏名>
<質問内容>	

質問事項については、研修当日、講師などから回答を行います。

# 根室地域ケア研究会 特別講演会

## ◆「介護施設における看取り介護から考える終末期支援のあり方」◆

我が国は財政の悪化などを背景に、病床を減らすとともに平均在院日数を短縮する方向に進んでおり、ますます介護施設や在宅での看取りが重要になってきています。

特別養護老人ホーム 緑風園 総合施設長である菊地雅洋先生をお招きして、これまでの看取りの実践から、終末期支援、チームケア、在宅死の在り方などについてお話しいたします。

どなたでも参加できますので、ふるってご参加ください。申込みは別紙にご記入のうえ、FAX (0153-73-3270) にて早めにお申し込みください。

📅日時 : 平成 25 年 1 月 26 日 (土) 13:30~15:30 (13 時開場)

📍会場 : 中標津町総合文化会館 (しるべつと) コミュニティホール  
(中標津町東 2 条南 3 丁目 1 番地 TEL 0153-73-1131)

👤講師 : 特別養護老人ホーム緑風園 総合施設長 菊地 雅洋 先生

📄内容 : 「介護施設における看取り介護から考える終末期支援のあり方」

📌主催 : 根室地域ケア研究会

📌後援 : 中標津町・根室市外三郡医師会・釧路歯科医師会・北根室医師連盟・公益社団法人北海道理学療法士会・公益社団法人北海道作業療法士会根釧支部・北海道言語聴覚士会釧根支部・中標津地域介護支援専門員連絡協議会・北海道看護協会根室支部・北海道社会福祉士会釧根支部

📌定員 : 200名 (1月21日締め切り) ※定員になり次第締め切り

📌参加費 : 無料

📌問い合わせ先 : 中標津総合歯科診療所 高橋まで (TEL 0153-72-9117)

### ==講師紹介==菊地雅洋先生==

1960年、北海道上川郡下川町下川鉱山に生まれる。

北星学園大学文学部社会福祉学科を卒業し、社会福祉士、介護支援専門員など多数の資格を保有。

現在、社会福祉法人登別千寿会(北海道登別市)の理事、同法人特別養護老人ホーム・デイサービスセンター緑風園の総合施設長を務める。他にも、日本死の臨床研究会北海道支部常任世話人、登別市介護認定審査会委員、登別市民生委員推薦会委員等、多方面で活躍中。自身が管理するBBS「介護福祉情報掲示板」(表板)、ブログ「masaの介護福祉情報裏板」が好評で、裏版を基に執筆された「人を語らずして介護を語るな」は、多くの医療、福祉関係者のバイブルともなっている。全国から講演や執筆依頼が殺到しており、その内容はケアマネジメントや介護保険制度、認知症ケア等、非常に幅広い。

### ==書籍紹介==

「人を語らずして介護を語るな～ masaの介護福祉情報裏板」(ヒューマンヘルスケア)

「人を語らずして介護を語るな2 傍らにいたことが許される者」(ヒューマンヘルスケア)

※現在第3弾を執筆中!その他、連載、論文多数。

**根室地域ケア研究会**

**平成 25 年 1 月 26 日 (土) 特別講演会参加申込書**

参加者氏名	職 種

**※なるべく職場ごとに取りまとめて申込みください。◀1月21日締切▶**

**職場名：** \_\_\_\_\_

**連絡先（職場）**

**住 所：** \_\_\_\_\_

**電話番号：** \_\_\_\_\_

**Fax 番号：** \_\_\_\_\_